

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年7月23日

計画の名称	府中町公共下水道									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	府中町					
計画の目標	公共水域の水質保全を図り、快適な居住環境を形成することを目指す。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を、85.5%（H21末）から90.9%（H26末）に向上させる									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H26末)				
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／行政人口（人）				85.5%	87.7%	90.9%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1290.2百万円	A	1268.2百万円	B	0.0百万円	C	22.0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.7%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
府中町下水道課において実施	平成27年度（事業終了後） 公表の方法 町のホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

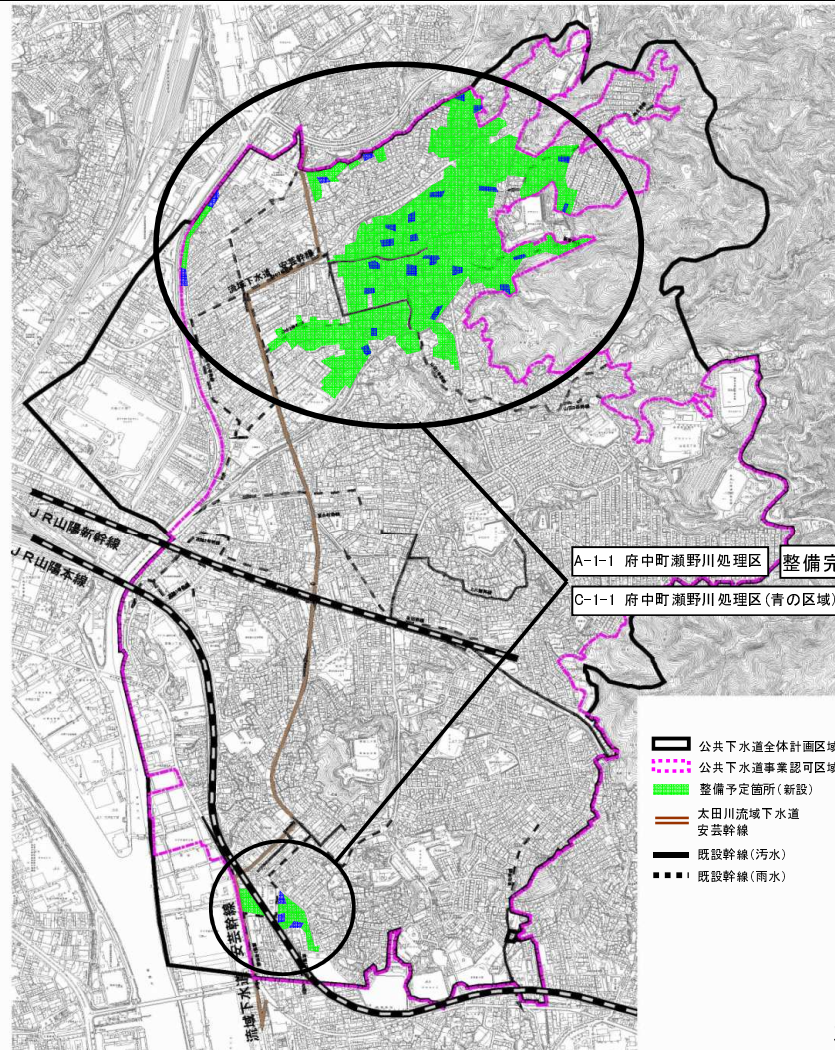
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A-1-1	下水道	一般	府中町	直接	府中町	汚水	新設	府中町瀬野川処理区（未普及解消）	L=12km（Φ200～Φ250）	府中町						1028.0	
合計											1028.0						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
																0.0	
合計											0.0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-1-1	下水道	一般	府中町	直接	府中町	新設	府中町瀬野川処理区末端管渠整備	A = 1 h a	府中町						52.6	
合計														52.6		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C-1-1	府中町瀬野川処理区における基幹事業（A-1-1）に接続する末端管渠を整備することで、早期の供用開始を図り、事業の促進に資する。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			下水道処理人口普及率が4.1ポイント増加し、85.5%（H22当初）から89.6%（H27.7末）となり、生活環境の向上と公共水域の水質向上ができた。							
II 定量的指標の達成状況	指標① (人口普及率)	最終目標値	90.9%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値と実績値に大きな差異はなく概ね目標値を達成できた。 若干の差異が生じた要因は、下水道人口普及率は、処理区域内人口を行政人口で割り戻した率であり、H22年当初の行政人口とH27年6月末の行政人口を比較すると約500人増（51,402人から51,896人）となっているため、分母の行政人口の増加による下水道人口普及率の減も考えられる。					
		最終実績値	89.6%							
	指標②	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因						
		最終実績値								
	指標③	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因						
		最終実績値								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)										
3. 特記事項（今後の方針等）										
<p>今後も引き続き、下水道面整備事業を実施し、下水道処理人口普及率及び水洗化率を向上させ、快適な住環境を推進していく。 なお、下水道人口普及率は、高度な指標ではないため、学識経験者等の意見は求めています。</p>										

社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	府中町公共下水道		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	府中町



本事業の実施は、下水道認可区域内で行う。

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年7月23日

計画の名称	府中町公共下水道（防災・安全）									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	府中町					
計画の目標	集中豪雨の多発など増大する水害リスクに対し、水害に強い安全なまちづくりを行うとともに、雨水ポンプ場の長寿命化計画に基づく計画的な改築を目指す。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策達成率を、89.6%（H21末）から99.6%（H23末）に向上させる。 ②雨水ポンプ場の電機設備等を更新することにより、雨水ポンプ設備の長寿命化を図る。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H26末)				
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済面積（h a）／浸水対策を実施すべき面積（h a）				89.6%	99.6%	99.6%				
②雨水ポンプ場機械機器等長寿命化整備達成率 整備更新等機器数（基）／長寿命化すべき整備更新等機器数（基）				0%	0%	38.5%				
全体事業費	合計 (A+B+C)	352.5百万円	A	351.5百万円	B	0.0百万円	C	1.0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.3%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
府中町下水道課において実施	平成27年度（事業終了後） 公表の方法 町のホームページにより公表

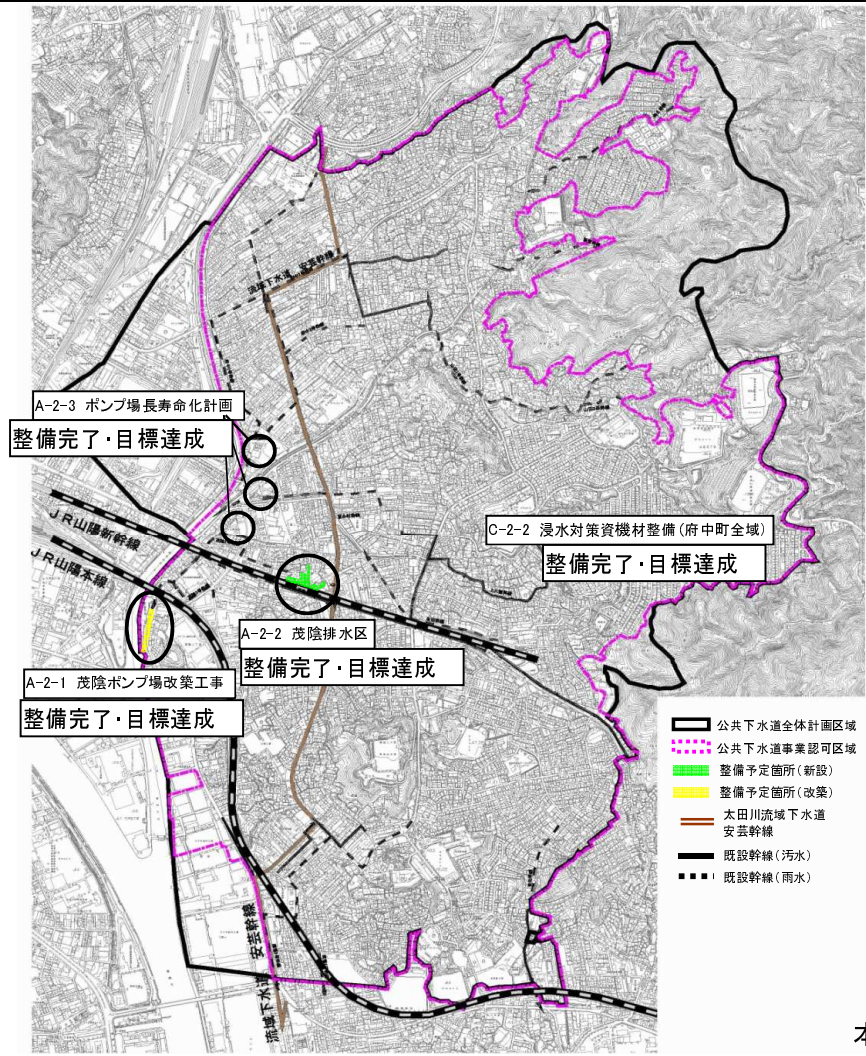
1. 交付対象事業の進捗状況																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A-2-1	下水道	一般	府中町	直接	府中町	雨水	改築	茂陰ポンプ場	処理能力 6.2m ³ /S	府中町						196.1	
A-2-2	下水道	一般	府中町	直接	府中町	雨水	新設	茂陰排水区（浸水対策）	L=155.0m（□1200～1000×800）	府中町						75.6	
A-2-3	下水道	一般	府中町	直接	府中町	雨水	改築	府中ポンプ場、宮の町ポンプ場、入川調整池	ポンプ場長寿命化計画	府中町						41.3	長寿命化
											合計	313.0					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
															0.0		
合計															0.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
C-2-2	下水道	一般	府中町	直接	府中町	浸水対策・資機材整備	浸水対策資機材整備	浸水対策資機材購入	府中町						0.0	27,300円	
合計															0.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C-2-2	浸水対策に必要な資材を備蓄することで、浸水被害の軽減を図る。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		指標①の都市浸水達成率については、10.0ポイント増加し、89.6%（H22当初・258.07ha/288.20ha）から99.6%（H26末・277.21ha/278.32ha）となり、水害に強い安全なまちづくりができた。また、指標②の雨水ポンプ場機械等整備率においても、雨水ポンプ場の電気・機械の更新機器数13機器の内8機器を更新し、61.5%増となり、雨水ポンプ場の長寿命化を図ることができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標① (都市浸水達成率)	最終目標値	99.6%	目標値と実績値 に差が出た要因	事業完了し、目標を達成した。
		最終実績値	99.6%		
	指標② (ポンプ場機械等整備達成率)	最終目標値	38.5%	目標値と実績値 に差が出た要因	事業完了し、目標を達成した。
		最終実績値	61.5%		
	指標③	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項 (今後の方針等)					
<p>今後も引き続き、雨水ポンプ場の日常点検や定期点検を実施すると共に、計画的な長寿命化計画に基づく事業を実施し、施設の延命化によるライフサイクルコストの削減を図っていく。</p> <p>なお、都市浸水達成率及びポンプ場機械等整備達成率とも高度な指標ではないため、学識経験者等の意見は求めています。</p>					

社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	府中町公共下水道 (防災・安全)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	府中町



本事業の実施は、下水道認可区域内で行う。